

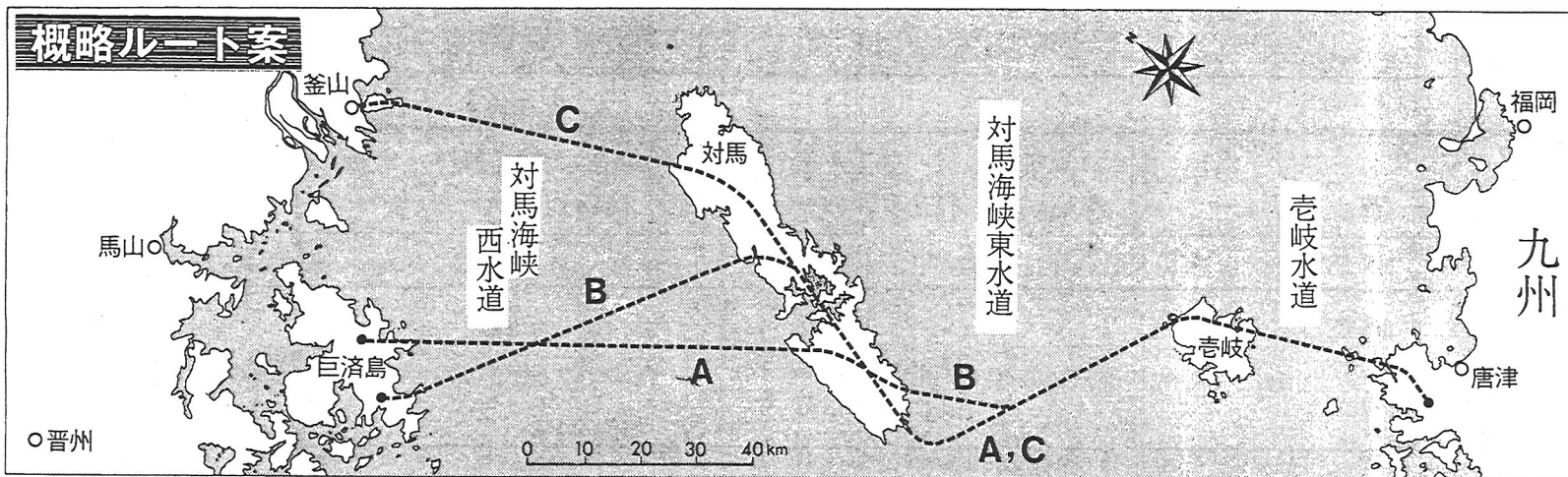
發行所
自由民主党本部



党外交調査会が勉強会

党本部日誌

- 599 -



〈概略設計と他の海底トンネルとの比較〉

トンネル名称	日韓Aルート	日韓Bルート	日韓Cルート	青 函	ユ-ロ
	唐津～壱岐～対馬(下島)～巨済島	唐津～壱岐～対馬(下島)～対馬(上島)～巨済島	唐津～壱岐～対馬(下島)～対馬(上島)～釜山		
総 延 長	209km	217km	231km	54km	50km
海底下距離	145km	141km	128km	23km	37km
最 大 水 深	155m	160m	220m	140m	60m

研究会の理事から開発効果や、ねらいを聞く

青函トンネルや本四架橋会の高橋彦治、持田豊両常任理事の説明を聞いた。

ハワをさらにレベルアップ 同研究会では、A、B、Cと三つのルートを想定し、検討をつけており、これに貢献する日韓トンネル構想が注目を浴びているなか、党外交渉調査会(会長・中山太郎衆院議員)は、八月一日、党本部で勉強会を開き、国際ハイウェイプロジェクト日韓トンネル研究

莫大な経済浪費防げる

交流活発化、産業の平準化を促進

説明が中心で、出席した議員も熱心に聞き入るなど、関心の強さをうかがわせた。開発効果とプロジェクトのねらいの要旨は次のとおり。

日韓トンネル構想

党外交調査会が勉強会

党本部日誌

【主な会議】

7月29日(月)

◇たばこ・塩産業特委

◇学生訪華団

7月30日(火)

◇葉たばこ価格特別行動隊

総会

◇ウルグアイ・ラウンド関

連対策実施推進小委

◇福島県連

◇たばこ・塩産業特委

◇沖縄県総合振興対策等に

関する特別調査会

◇O-157緊急調査対策

本部

◇外交部会・外交調査会合

同正副・対外経済協力特

委正副合同

◇行革推進本部基本問題委

・外交調査会正副・外交

部会正副・対外経済協

特委正副合同

◇国防・安保・基地対策会

同

◇政審・総務会合同

◇行財政調査会

◇岐阜県代議士会

◇岐阜県選出国会議員会

◇千葉県選出国会議員会

◇中国要人控室(国際局)

◇中国要人との意見交換会

◇総研企画委員会

7月31日(水)

◇都市政策調査会

◇地方自治関係団体懇談会

◇たばこ・塩産業特委

◇農林・畜産価格等に関す

る小委、蚕糸制度等検討

チーム

◇農林・総合農政・林政合

会

.....

連地域に莫大な経済効果

をもたらす、景気の安定化

や経済摩擦の解消にも役立

つ。

◇(8)その一例として、日韓

トンネルだけでなく、宗谷

海峡と間宮海峡をも海底ト

ンネルで結ぶことにより、

環日本海交通網の実現が可

能になる。

◇(9)日韓トンネルの建設

により、長期的に雇用や資

材の需要が生じるので、関

水平分業化が進み、やがて

蓄積したノウハウをさらにレベルアップへ

同

◇九州新幹線期成会

◇棋院自由民主党支部定例

囲碁会

◇長野県選出国会議員会

◇四国ブロック比例区打合

会

◇熊本県国会議員団集団陳

情受け付け

◇新潟県選出国会議員会

◇岩手県選出国会議員会

◇総研企画委員会

◇越智通雄の会

◇国土開発調、二十一世紀

の国土政策検討プロジェクト

チーム

◇安全保障関係団体協議会

懇談会

◇教員の資質向上に関する

検討委員会、教員資格取

得希望者の教育実習に関

する小委

◇月刊「自由民主」対談

◇看護政策研究会

◇総研、長期ビジョン研究

会

◇看護政策研究会懇談会

◇岩手県たばこ耕作組合懇

親会

8月1日(木)

◇労働問調・内閣部会・労

働部会合同

◇学生訪華団事前研修会

◇企業の公的負担検討懇談

会

◇労働部会

◇外交調査会

◇健身倶楽部

8月2日(金)

◇国土・建設関係団体協議

会設立総会並びに懇談会

◇建設、科学技術小委

◇都連青年部海外研修説明

会

.....

はアジア全体の水平分業化

へと広がっていく可能性を

持っている。

◇(12)九州にとっても、長年

炭坑で培ってきた技術が役

立ち、雇用対策にもなる。

◇(13)青岐、対馬が日韓交流

の中心となり、国際的に重

要な位置になる。

◇(14)日韓トンネルの入り口

となる佐賀県・地域振興が

大いに期待される。

開発効果—プロ

ジェクトのねらい

(1)人類愛という高い次元

●蓄積したノウハウをさらにレベルアップへ●